別記（林道事業）

１　事　業　計　画　書

（林道事業のうち災害を除いた事業の場合）

事　業　計　画　書（事業成績書）

事　業　名			年度　　事　業					
路　線　名			林道　　線					
施　行　地			郡　　町 市　　村　大字　　地　内					
施　行　期　間			年　月　日から 年　月　日まで　　日　間					
施　行　方　法			請負（一般競争・指名競争・随意契約）					
事　業　の　内　容								
工　区 箇所 番号	巾 員	延　長	補助対象 事　業　費 (A)	県補助金	補 助 率	合　併　工　事		事業費 合　計 (A)+(B)
						事業名	事業費(B)	
計	m	m	円	円	%		円	円

注　１　事業名欄には、「林道開設」、「林道改良」、「林道舗装」、「県単林道」又は「地域活性化林道」の事業名を記入のこと。

２　路線名欄の林道には、「森林基幹」、「森林管理」、「林業専用道」、「幹線」、「その他」又は「農道」の区分を記入のこと。

３　事業の内容欄は、次により記入のこと。

(1) 開設の場合　　「自動車道開設」又は「車道開設」

(2) 改良の場合　　「勾配修正」、「曲線修正」、「待避所」、「排水施設」、「防護施設」、「雪害防止施設」、「ずい道改良」、「橋りょう」、「路側施設」、「点検・保全」等

(3) 県単林道の場合　　開設、舗装及び改良の場合は該当項目

４　林道改良事業の「点検・保全」については延長欄に箇所数を記入すること。

５　補助対象事業費には、工事費を記載することとし、事務費は含めない。

６　合併工事は、当該事業と一体となって施行される事業がある場合に記入すること。

７　変更申請の場合は、変更前の部分を上段に、変更後の部分を下段にそれぞれ黒書きとすること。

（林道事業のうち災害復旧又は災害関連事業の場合）

事　業　計　画　書（事業成績書）

事　　業　　名	年度林道施設災害復旧（又は関連）事業		
路　　線　　名	年発生　　災害　　線		
路線整理番号		奥地その他の区分	奥　地　・　その他
施　行　地	郡　　町 市　　村　　大字　　地内		
施　行　期　間	年　　月　　日　から 年　　月　　日　まで　　日　間		
施　行　方　法	請負（一般競争・指名競争・随意契約）		

箇所番号	巾員	延長	補助対象事業費(A)	県補助金	補助率	施越工事の有無	合併工事		事業費合計(A)+(B)
							事業名	事業費(B)	
1	m	m	円	円	%			円	円
2									
3									
計									

注　1　この表は、災害の種類別又は路線ごとにとりまとめて作成すること。

2　箇所番号は、事業費決定通知のあった箇所番号を記入すること。

3　施越工事の有無の欄は、事前に工事の着工が知事より承認された箇所が、交付申請時に工事及び知事の竣工検査が終了している箇所については「有」とし、それ以外のものを「無」とする。尚、施工承認申請書については記載は不用とする。

4　合併工事の欄は、当該事業と一体となって施行される事業がある場合に記入すること。

5　変更申請の場合は、変更前の部分を上段に、変更後の部分を下段にそれぞれ黒書きとすること。

6　補助対象事業費には、工事費を記載することとし、事務費は含めない。

7　事業が繰越となった場合は、全体の数量を上段に、年度内支出分を中段に、繰越額を下段にそれぞれ黒書きとすること。

8　補助金が分割補助分の場合は、下段余白部に「※分割補助該当箇所番号：全体補助対象事業費、全体県補助金の分割補助分」と記載すること。

補助金が分割補助残の場合は、下段余白部に「※分割補助該当箇所番号：全体補助対象事業費、全体県補助金の分割補助残」と記載すること。

２　収　支　予　算　書（収支精算書）

収　支　予　算　書（収支精算書）

(1)　収　　入

区　　分	前年度予算額 （変更前） （予算額）	本年度予算額 （変更後） （精算額）	差引増減(△)	備　　考
県　補　助　金	円	円	円	
計				

(2)　支　　出

区　　分	前年度予算額 （変更前） （予算額）	本年度予算額 （変更後） （精算額）	差引増減(△)	備　　考
工 事 請 負 費	円	円	円	
測量及び試験費				
工　事　雑　費				
事　務　雑　費				
合 併 事 業 費				
計				

年　　月　　日議決（議決見込み）

注　１　当初申請の場合

継続路線の場合は本路線に係る前年度予算額及び本年度予算額をそれぞれ該当欄に、新規の場合は本年度予算額欄のみを記入すること。

2　変更申請の場合

本年度予算額を変更前欄に、変更額を変更後欄に記入し、第２回目以降は、前回の変更後欄の額を変更前欄に、変更額を変更後欄に記入すること。

3　実績報告の場合

予算額については、最終申請（変更申請）に係る予算額を記入し、その後補正した予算額を記入しないこと。

4　補助対象外経費（いわゆる市町村の持出経費）は、計上しないこと。ただし、合併事業費については、合併事業費欄に記入すること。

5　合併事業費ついては、補助対象外の別を備考欄に記入のこと。

6　支出の区分欄には、節の区分に従い番号順に記入すること。ただし、森林組合の場合は、勘定科目とする。

(3)　県補助金精算（収支精算書のみ）

区　　分	県補助金 交付決定額	精算事業費 総　　額	県費 補助率	精算県費 補助金額	既受領県費 補助金総額	差引県費補助金 未受領額（返還）
事　業　費	円	円	%	円	円	円

注　1　この表は、実績報告書を提出するとき添付すること。

５　変　更　理　由　書（変更承認申請書に添付する書類）

変　　更　　理　　由　　書

１　変更経過

区　　分	巾　員	延　　長	補助事業費	前回との差		左 の 内 訳	
				延　　長	補　　助 事業費	設 計 差	入 札 差
	m	m	千円	m	千円	千円	千円

表　１　本表の作成は、次によること。

(1)　開設又は県単林道（新設）事業の場合は、路線単位とする。

ただし、事業主体が２以上あるものは、事業主体別に記入すること。

(2)　災害、改良又は県単林道（改良）事業の場合は、箇所単位とする。

２　本表は、変更の経過が容易に判定できるよう、当初設計（災害の場合は、査定設計）から順次記入する。

２　変更理由

６　遂行状況報告（遂行状況報告書に添付する書類）

遂　行　状　況　報　告

年　月　日現在

事　業　名			年度									事業
路　線　名			林道									線
施　行　地			群 市	町 村		大字						地内
補助内示年月日			年			月						日
請負契約年月日			年			月						日
着工年月日			年			月						日
完了予定年月日			年			月						日
工区	計画			出来高			残量			支出済額	概算払	
(箇所番号)	延長	事業費(A)	県補助金	延長	事業費(B)	B/A	延長	事業費(C)	C/A		受領済額	
	m	円	円	m	円	%	m	円	%	円	円	
計												

注　1　事業名欄には、「林道開設」、「林道改良」、「林道舗装」、「林業地域総合整備」、「間伐等森林整備」、「県単林道」、「地域活性化林道」、「林道施設災害復旧」又は「林道施設災害関連」の事業名を記入のこと。

2　路線名欄の林道には、「森林基幹」、「森林管理」、「林業専用道」、「幹線」、「その他」又は「農道」の区分を記入のこと。なお、災害の場合には路線名の次に年災名も記入すること。

3　計画欄の「延長」及び「事業費」は、この報告書作成時における最終変更のものを記入すること。

4　出来型欄の「延長」は、工事の完了した部分の出来高延長と着手しているがまだ完了していない部分の延長の合計を記入すること。

5　林道改良事業の「点検・保全」については延長欄に箇所数を記入すること。

6　事業費は、補助の対象となっている事業費を記入すること。

7　進捗率は、事業の進捗率を記入すること。

8　支出済額は市町村の支出済額を記入すること。